R-IN32M3 Module Eva Board (SEMB1320) SHIMAFUJI





本製品はルネサスエレクトロニクス 製の産業用Ethernet通信モジュー ル (R-IN32M3 Module) を搭載した 評価ボードです。 MCUにRX66Tを搭載し、本ボード

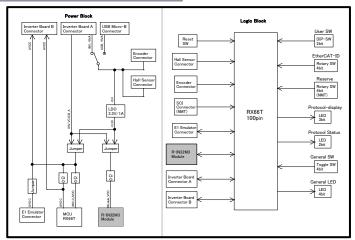
単体または24V Motor Control Evaluation SystemのCPUカードと して使用することができます。

◆ SEMB1302 仕様一覧

R-IN32M3 Module	型名	RY9012A0
мси	型名	R5F566TKADFP
	コードフラッシュメモリ容量	1MB
	RAM容量	128KB
	データフラッシュメモリ容量	32KB
MCU入力クロック	発振子	8MHz
コネクタ	USB Micro B	電源入力のみ データ線は未接続
	JTAG	E1/E20/E2/E2 Lite エミュレータ 2.54mmピッチ 14ピン
	Inverter Board	CNA : 2.54mmピッチ 20ピン CNB : 2.54mmピッチ 20ピン
	Hallセンサ	B5B-XH-A
	Encoder	B5B-XH-A
	SCI	B4B-XH-A (未実装)
スイッチ	電源入力切替	スライドスイッチ SPDT
	汎用	DIP スイッチ 2bit ロータリスイッチ 16進 (未実装) トグルスイッチ 4bit
	EtherCAT ID 設定	ロータリスイッチ 16進
	CPU Reset	プッシュスイッチ 1bit
	R-IN32M3 Module Reset	プッシュスイッチ 1bit
LED	5V power	Red 1 bit
	汎用	Green 4bit
	Display protocol	Green 3bit
	Protocol Status	Bi-Color(2bit) x 2
外部拡張用ピンヘッダ		2.54ピッチ 16ピン (未実装)
消費電流	モータ制御プログラム実行時	60mA typ.
	イーサネット通信プログラム実行時	260mA typ.
電源	入力電圧	DC5V (USB Micro Bまたはインバータ ボードから供給) またはDC3.3V (インバータボードから供給)
動作温度		0°C - 45°C
基板寸法		80mm × 110mm t = 1.6mm

SEMB1302 ブロック図





本文中に記載の会社名および製品等は各社の商標または登録商標です。

機能向上や品質改良などのため、本資料に記載された内容は予告なく変更される場合があります

シマフジ電機株式会社

SP30EA001

東京都大田区西蒲田6-36-11 西蒲田NSビル3階

TEL : 03-3733-8308

E-mail: info@shimafuji.co.jp

: http://www.shimafuji.co.jp

